

特別寄稿

中国・台湾訪問記
再来一杯茶 《4》

(お茶をもう一杯下さい)

※台湾名物・檳榔小姐 (ピンラン娘)

檳榔は中国標準語では「ピンラン」だが、主に台湾の本省人(注：下記)が話す閩南語(びんなん・ご)では「ピンロウ」と発音する椰子科の植物である。この植物の実に石灰を挟んで噛む嗜好品で、麻葉ではないがタバコと同様習慣性があり、長距離運転手などが眠気覚まし品として愛用するらしい。檳榔小姐は、中国古代4大美女の一人の西施を用いて檳榔西施(ピンロウ・せいし)とも言う。檳榔小姐も檳榔西施も、石灰を挟んだ檳榔を売る売子だ。



檳榔の実 (ヤシ科)

1~2回しか台湾に行ったことがないのに、「すでに台湾は充分見たのでもう行く必要がない」と言う人も、恐らく檳榔小姐にお目にかかった人は稀ではないかと思う。私自身、80回以上台湾を訪問したが、2回ほどしか見ていない。それもそのはず、檳榔小姐は台北市内にはおらず、郊外の幹線道路沿いでガラス張りの箱の中などで商売をしているので、普通の台湾観光ではまずお目にかかれぬ。私も檳榔小姐を知ったのは、台北出張で台湾雑誌を見てである。ある日、台北郊外の顧客との打合せで、車で出かけた時に偶然に車内から見た。台湾雑誌では知っていたが、初めて実物を見た時は衝撃だった。下着(?)のようなのを身に着けていて、セクシーないでたちである。若い女の子の商売だ。裸と見間違える恰好の売子が多いが、売上高に比例する金額が売子の手取りになるので、檳榔小姐たちも必死なのだろう。テレビで檳榔小姐の特集を見た時に、その子のお婆さんが「私の若い時には、孫よりもっとセクシーだったヨ(笑)」と話していた。しかし最近ではセクシー度がマイルドになったようだが、それでもかなり過激なので台湾に行く機会があったら見たらどうだろうか?

注) 本省人：明朝から清朝が変わる時に、鄭成功と共に台湾に渡って来た漢人。また後の1949年前後に蒋介石と共に大陸から台湾に渡って来た人を外省人と言う。

※台湾で散髪

出張で台北に来たが、日本では忙しくて理髪店に行けなかった。そこで台北でちょっと時間があつたので、言葉が通じる心配だったが思い切って理髪店に入った。店内の様子は日本の理髪店とまったく同じだ。鏡の前の椅子に座るよう案内されてしばらく待っていた。鏡の前には、前のお客に使ったのであろうハサミやクシが雑然と置いてあった。これらを使うのかと思ったその瞬間に、小姐(シアオジェ=女性)の理髪師がサッサとカバンに入れて持ち去った。すると別の小姐が持ち去った形と同じカバンを持って来て、私の頭を散髪し始めた。散髪道具は個人持ちのようだ。髪を切った後のシャンプーが感動ものだった。それはそれは丁寧

にシャンプーをしてくれて、さらに耳の穴までシャンプーで洗ってくれた。最近では台湾の頭髪シャンプーが日本でも知られて、台湾に旅行に行った日本人が男女を問わずする人が増えて来たようだ。もちろん女性は美容院でする。



台北故宮博物院 (後方)

さらに感動したのは、マッサージである。私が行く日本の理髪店のマッサージは、チョコチョコと1分位しかしてくれないが、台北の理髪店のマッサージはいつ終わるのか心配に成る位十分な時間を掛けてやってくれた。このように十分満足できた台北の散髪だった。

※台湾ビール

台湾でもビールと言えば生ビールが主流であるが、私は生ビールよりも台湾ラガービールが好きだ。アルコール度数は4%位で、日本のビールよりもやや低い。新潟の酒は新潟で、秋田の酒は秋田で飲むのが美味いように、どこの酒でもその地場で地場の料理をつまんで飲む酒が一番美味しい。台湾ラガービールは日本のビールにはない、ほんの少し香りがするのが好きだ。多分何かの花の香りと思う。台湾ビールに合う肴は、やっぱり地場の台湾料理である。



寺院の石柱 (台湾)

※シジミ

台湾でも台湾料理レストランでなければ食べられない品である。中国語で何と言うか分からないのだが、大きな声で「シジミ」と言うとは何かこの料理がでくる。味は、日本のイカの沖付けのシジミ・バージョン。あまりに美味しくて、これを日本に持ち帰りに挑戦して失敗した人と成功した人を知っている。

《失敗した人》

持ち帰りの場合は、「打包(ダー・バオ)」と言えばビニール袋に入れてくれる。その人はホテルに帰って机に置いたら、一晩で部屋中が醗酵の臭いでたまらず、掃除のおばさんに処理をお願いした。

《成功した人》

レストランに行く前に魔法瓶を買った。レストランでシジミを魔法瓶に入れてもらい、翌朝日本に帰国し持ち帰りに成功した。

さてこのシジミ、妻と台湾に行った時に妻にはまったくウケなかった。どうも酒飲みにしかり人気がないようである。

地盤調査・土質試験・土地家屋調査
土木設計・一般測量・さく井調査株式会社 ジオ
Geo Co, Ltd

代表取締役 佐々木 秀人

取締役 佐々木 進(昭和40年採鉱科卒)

本社 東京都調布市東つつじヶ丘3-41-31
〒182-0005
TEL 03(3308)7591
FAX 03(3308)7597
E-mail: geo@msj.biglobe.ne.jp